

ギカイダー



No. **73**
令和5年6月議会号
2023年8月

ひおき市議会だより **主な内容**

- | | | | |
|-----|-----------------|-----|--------|
| P2 | 特集 委員会紹介 | P15 | 社会科見学 |
| P5 | 人事案件 | P16 | 9月議会日程 |
| P6 | 補正予算 | | |
| P10 | 一般質問 | | |

過去の
市議会だよりは
こちら



若手とベテランの 両輪を活かした 新たな議会へ



議長に並松安文氏、副議長に中村尉司氏を選任
各常任委員会など構成が決まる。



議長
並松 安文



副議長
中村 尉司

議長就任あいさつ

市民の皆様には、かねてより市議会に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私も、6月9日に開かれた令和5年第2回日置市議会定例会において、議員各位の推挙を得て、議長・副議長に就任いたしました。身に余る光栄でありますとともに、改めてその責任の重さを感じております。

さて、日置市も合併して18年が過ぎました。

「任んでよし 訪ねてよし ふれあいあふれるまち ひおき」を掲げ、地域の均衡ある発展と、市民がふるさとを愛し、誇りが持てるよう、施策も展開されてきました。

しかし、依然として人口減少と少子高齢化は進行し、今後、市民サービスにさまざまな影響を与えることが懸念され、大きな課題となっております。

その解決策のひとつとして、過半数を超える1期・2期の若手議員のアイディアや、ベテラン議員の経験力をいかして、「若者が定住しやすい環境づくり」など、さまざまな政策を提案して、課題解決のために努力したいと思います。

また、今後も「議員と語る会」などを積極的に進め、市民の皆様には、議会を更に身近に感じていただき、若い世代が「議員になりたい」と思える議会を目指します。

二元代表制の一翼を担う議会として、これからも政策提言を積極的に行い、行政のチェック機能としての責務を果たせるよう、全議員が一丸となって、市政の一層の発展に力を尽くしてまいります。引き続き、市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

総務企画 常任委員会

主な仕事

市全体の総合計画や観光、税金、財政、地域づくりなどの予算・決算審査や調査等に取り組みます。

担当部課

総務企画部（総務課・財政管財課・企画課・地域づくり課・税務課・商工観光課）、消防本部、会計課、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局、公平委員会、議会事務局



委員	副委員長	委員長
// // // //		
中村	福元	山本
清栄	悟	政夫
⑦	⑥	⑤
坂口	並松	長倉
洋之	安文	浩一
④	③	②
重留	健朗	
①		

文教厚生 常任委員会

主な仕事

市民生活や医療、福祉、介護、小中学校教育、社会教育などの予算・決算審査や調査等に取り組みます。

担当部課

市民福祉部（市民生活課・福祉課・健康保険課・介護保険課・こども未来課）、教育委員会（教育総務課・学校教育課・社会教育課）



委員	副委員長	委員長
// // //		
黒田	下御領	山口
澄子	昭博	初美
⑥	⑤	④
富迫	福田	池満
克彦	晋拓	涉
①	②	③

産業建設 常任委員会

主な仕事

農林水産業、農地、道路、公園、上下水道などのまちづくりの予算・決算審査や調査等に取り組みます。

担当部課

産業建設部（農林水産課・農地整備課・建設課・上下水道課）、農業委員会事務局



委員	副委員長	委員長
// // //		
佐多	中村	留盛
申至	尉司	浩一
⑥	⑤	④
下園	是枝	漆島
和己	みゆき	政人
①	②	③

教育長など27件に同意



教育長 奥 善一氏

【教育委員会委員】	中 島 辰 矢 氏	福 田 直 美 氏
【監 査 委 員】	黒 田 澄 子 氏	
【農業委員会委員】	今 屋 政 市 氏	上 原 孝 一 氏
池 田 初 男 氏	地 頭 所 忠 一 氏	満 尾 修 一 氏
奥 和 俊 氏	楠 眞 憲 氏	宮 脇 誠 氏
重 水 賢 治 氏	銚 之 原 正 美 氏	今 村 龍 太 郎 氏
山 口 義 廣 氏	荒 木 信 之 氏	久 保 聖 子 氏
横 山 義 晴 氏	梅 本 昭 広 氏	面 園 賢 一 郎 氏
黒 葛 クルミ 氏	中 玉 利 一 朗 氏	
【固定資産評価審査委員会委員】	岡 あゆみ 氏	田 代 信 行 氏
	脇 博 文 氏	二 反 田 祐 子 氏

賛成討論

本人は地域から信頼もあり、素晴らしい人格を有する一人の市民である。
一人一市民が大きな決意を持って、教育委員の任に就かれることに、不適合である法的根拠も示さずに議会が反対することはいかがかと考える。
何ら問題もなく適任であると考えるので賛成である。

反対討論

法律では任命できるが、現職議員の配偶者を教育委員に任命する事例は聞いたことがない。
教育委員の服務で、政治的行為の制限、地方教育行政法第11条の6、教育行政の政治的中立性を確保するため、政党その他の政治団体の役員となったり、積極的に政治活動を行うことは禁じられている。
今回の任命は反対である。

同意第3号

◆人事案件賛否表

同意番号	件名	賛否表(並松議員は議長のため、表決には参加しない)														結果					
		中村 遼	福 田	長 倉	下 園	佐 多	是 枝	富 迫	重 留	福 元	山 口 政	中 村 尉	留 盛	黒 田	下 御 領		山 口 初	坂 口	漆 島	池 満	並 松
同意第3号	日置市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	○	除斥※	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	-	同意

※除斥とは、議案を審議するときに、その議案と一定の利害関係のある議員は、当該案件の審議に参加することができないとする制度のことです。

議会運営委員会

主な仕事

議会を円滑・能率的に進行させる役割を担います。
議会運営に関する事項、議会の会議規則や委員会条例などに関する事項、議長の諮問に関する事項などを審議し、議案や請願・陳情などの取り扱いも審査します。



委員長 山口 政夫 ①
副委員長 是枝みゆき ②
委員 山口 初美 ③
山口 尉司 ④
中村 健朗 ⑤
重留 克彦 ⑥
富迫 和己 ⑦
下園 和己 ⑧

広報編集委員会

主な仕事

年4回発行する「ギカイダー」の編集・発行を担当します。
市民の皆様が親しみやすく、分かりやすい広報紙になるよう、広報の仕方などを調査・研究します。



委員長 山口 初美 ①
副委員長 坂口 洋之 ②
委員 池満 涉 ③
漆島 政人 ④
中村 尉司 ⑤
山口 政夫 ⑥
重留 健朗 ⑦
富迫 克彦 ⑧
佐多 申至 ⑨

広聴委員会

主な仕事

市民の皆様の声を幅広く把握し、議会に共有・反映する役割を担います。
特に意見交換会の企画に関することを調査・研究します。



委員長 福元 悟 ①
副委員長 中村 清栄 ②
委員 下御領昭博 ③
留盛浩一郎 ④
是枝みゆき ⑤
下園 和己 ⑥
長倉 浩二 ⑦
福田 晋拓 ⑧

行政委員一部事務組合

監査委員	委員	主な仕事
黒田 澄子	行政の事務が適正で、合理的に執行されているかをチェックします。	
並松 安文 中村 尉司 富迫 克彦 福田 晋拓	東市来・日吉地域の、し尿等の汲み取り、処理施設の経営・火葬場の管理運営に参画します。	
並松 安文 富迫 克彦	伊集院・吹上地域の、し尿等の汲み取り、処理施設の経営・火葬場の管理運営に参画します。	



6月補正予算

市民への経済支援や

～3億6534万4千円を追加し

集落営農活性化
プロジェクト促進事業費
100万円



【事業主体】農事組合法人田代ビレッジ
【事業内容】人材確保の雇用経費の補助

活動火山周辺地域
防災営農対策事業費
1598万円



【事業主体】(有)アグリサポート吹上
【事業内容】飼料作物収穫調製用機械導入補助

道路新設改良費
(過疎対策事業)
6300万円



上床鍋ヶ原線・湯之元今木場線
和田平鹿倉線

クリーン・リサイクル
センター解体に伴う事業費
2699万円



解体基本設計、事前調査、地歴調査、
最終処分場終了に伴う計画設計に
必要な業務委託費

農畜連携体制の強化

総額305億7187万円に～

デジタル田園都市国家
構想交付金
413万円



デジタル窓口支援システム
構築業務委託

コミュニティセンター
助成事業費
1500万円



つつじヶ丘自治公民館
建設助成費

脱炭素先行地域づくりに向けた取り組み
2億5185万円



太陽光発電・小水力発電設備調査設計、東市来支所庁舎空調設備改修工事など
今後、6年間に国の交付金を活用し、43億円程度の事業費を見込み、地球温暖
化防止対策を推進

補正予算の主な質疑

問 コミュニティセンター助成事業のつつじヶ丘自治会の建物は新築になるのか。

答 土地を自治会で準備して、そこに新築する。

問 東市来庁舎空調工事の開始と完成の時期は。

答 今年の8月に入札及び契約を締結し、工事期間は8月から翌年の4月までの予定である。

問 脱炭素先行地域づくり補助金の太陽光発電設備計画は市内小中高等学校を計画しているとの説明であったが、高校や私立学校は市の施設でないが設置は可能であるのか。

答 今回の計画は、関係者に説明を行い一定の理解は得られており、今後詰めていく。

問 クリーン・リサイクルセンター解体後の跡地については以前売却を考えているとの説明であったが、今回の説明では太陽光設置用地に活用することであるが、その理由は。

答 脱炭素先行地域の計画の中で、解体後の跡地を利活用できるのではと企画課から打診があり協議した結果、変更となった。

問 集落営農活性化プロジェクト促進事業費の農事組合に対する補助金の使途内容は。

答 集落営農組織で、中核となる若者等の雇用ということで、給料、各種手当、社会保険料等に充当する。

問 活動火山周辺地域防災営農対策事業費で、アグリサポート吹上の飼料作物収穫調製用機械購入費補助金が計上されている。導入した機械により収穫された飼料は、カミチクグループに販売されるとの説明であったが経緯は。

答 カミチクグループの牛舎が吹上にあるため、飼料調達も事業者間で地産地消での連携が図られると認識している。

問 日吉老人福祉センターの自家発電装置は、これまでに稼働した実績があるのか。

答 この施設は避難所となっており、台風や災害の際の停電時に稼働している。



6月豪雨に伴う 災害復旧費 7365万円

農地農業用施設災害復旧費

施設維持修繕料 780万円
測量設計委託料 600万円
工事請負費 4170万円

林道災害復旧費

施設維持修繕料 700万円

公共土木施設災害復旧費

施設維持修繕料 915万円
工事請負費 200万円

中学校管理費 23万円



旧上市来中学校
グランドピアノを
東市来中学校へ
移設

中央公民館工事請負費 1799万円



屋上防水工事

健康交流館事業特別会計 ゆーぷる吹上の^{まかない}賄材料費 58万円



原材料費
高騰による

ホームタウンパートナー協定を結ぶ フラァーゴラッド鹿児島を支援 50万円



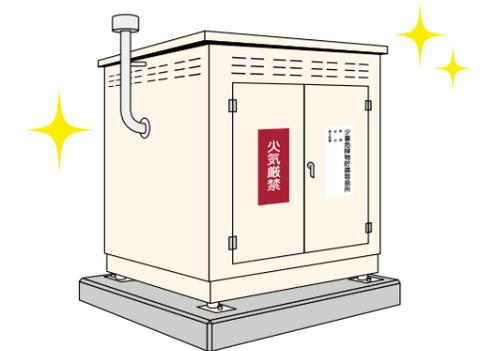
ユニフォームに日置市
をPRする広告料

新型コロナウイルス ワクチン接種事業費 1億4648万円



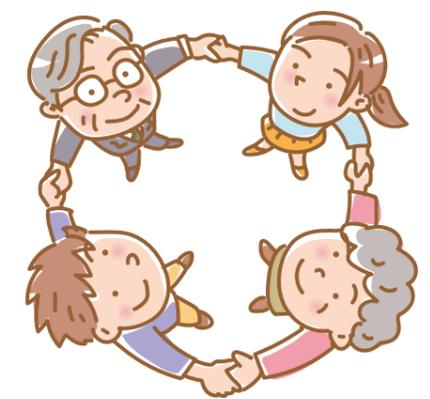
接種の実施期間延長
(令和6年3月31日まで)

日吉老人福祉センター 工事費 1592万円



自家用発電装置更新

自主防災組織育成 事業費 180万円



下草田自治会自主防災会

◆令和5年度 一般会計・特別会計（補正予算）賛否表 (予算額は1万円未満切り捨て)

会計名	補正予算額	結果
一般会計補正予算(第2号)	2億9169万円	全会一致で可決
一般会計補正予算(第3号)	7365万円	
特別会計		
国民健康保険	12万円	
国民宿舎事業	63万円	
健康交流館事業	100万円	
介護保険	2976万円	
後期高齢者医療	0万円	

答 軽食メニューが当初の予定から変更になり、メニューが4月に決定した。それまでのメニューの原価率が10%の見込みが、うどん・そば・おにぎりになったため25%程度の原価率となった。

問 ゆーぷる吹上の賄材料費で原材料高騰及び原価率の再算定による補正となっているが、原価率はどれだけ上がったのか。

答 今年の3月に電気設備の保守点検業者が屋上に上がった際に判明した。

問 日置市中央公民館屋上防水工事について、いつの時点で亀裂と剥がれを確認したのか。

答 今年の3月に電気設備の保守点検業者が屋上に上がった際に判明した。

問 旧上市来中から移設するグランドピアノは、移設先の東市来中学校にはなかったのか。

答 東市来中のピアノは1996年製で55年経過しており廃棄。旧上市来中は1990年製で年数が浅いため移設する。

問 災害対策費の補助金180万円について、自主防災会が購入する備品の内訳は。

答 発電機や災害避難用テント、ワイヤレスアンプ、ラジオ、毛布、備蓄ランタンなどの防災備品である。

より良い市政をめざし、
今回は8人が登壇

一般質問 明日を論戦!

一般質問とは、議員全員が年4回の議会定例会において、市政全般について問いながら、政策提案を行うものです。文章は本人の責任のもと掲載しています。QRコードより、同日に行われた質問者全員の動画をご覧ください。



不登校支援策は子どもに合わせた対応をもとに多様な子どもへの支援を検討



問 不登校児童生徒数と、多い学校のトップ5、90日以上学校に行くことができていない人数は。
答 令和4年度の不登校児童生徒数は15人、90日以上欠席者は児童20人、生徒49人、合計69人。
問 不登校数の多い順で12人・11人(2校)、8人、6人(2校)。
問 一日中、1人だけにいる人数は。
答 小学生はいない、中学生が7人である。
問 教育機会確保法の、不登校児童生徒への支援の内容は。
答 主に、多様な教育機会の確保、教育支援センターの充実等が示されている。
問 現在の教育支援センター(ふれあい教室)の増設・現在はない校内教育支援センター(校内フリースクール)設置・タブレットで教室のライブ中継配信等、取り組むべきでは。
答 より利用しやすい場の工夫が必要と考え、検討したい。
問 小金井市のようなメタバース活用は。
答 今後、研究する。

熱中症対策にクーリングシェルターを先進事例を参考に検討したい



メタバース活用の不登校支援

問 熱中症発症数・状況・重症者数は。
答 令和3年19件・4年41件発症、住宅内が多く、次に屋外の運動中等で、重症者は令和4年1件。
問 世田谷区はクーリングシェルター(避暑施設)にペットボトルを置いて、12年前から250カ所に設置、本市もシェルターや学校等へ、マイボトル給水機を設置を考えないか。
答 今後検討したい。
その他の質問
● 電子書籍の設置を
● 観光案内所で鑑賞での撮影会を



山口 初美 議員

自衛隊への情報提供 除外申請について

問 申請は6月20日から受け付ける
答 これまで、18歳と22歳になる全ての若者の個人情報、本人の同意なく自衛隊に提供されて来た。それを望まない人は除外申請できるようにすることを提案してきたが、今年はどうするか。
答 防衛大臣から依頼があり、7月末の情報提供を計画。除外申請は6月20日から7月19日まで受け付ける。

子ども医療費無償化の拡充について 鹿児島県や他市の動向を見て判断

問 県内でも子ども医療費を高校卒業まで無償にした自治体が増えている(県下30市町村)が、本市は中学校卒業までにとどまっており、遅れている。
答 早く実現すべきではないか。
答 県と同様、住民税非課税世帯の18歳までの児童・生徒を

医療費無償化の対象としている。18歳までの拡充については、他市の動向等を見ながら検討するとともに、県市長会を通じて、引き続き要望していく。
その他の質問
● 受動喫煙防止徹底
● 吹上浜沖洋上風力発電計画
● 脱原発
● 米軍機の低空飛行問題
● 道路維持作業の現状
● 学校教育の現状



長倉 浩二 議員

本市の木材生産状況はどうか 令和2年度を除き増加傾向にある

問 本市の林業を取り巻く現状と課題は何か。
答 管理の行き届かない山林の増加や、伐採後の再造林に対する理解が得られないこと。
さらに、労働力・人材確保などが課題である。
問 森林経営管理制度の進捗状況は。
答 令和元年度から取り組み、経営管理権を49ha設定した。
問 皆伐後の植林の状況はどうか。

日置市有林の経営方針は 人工林は適切な保育間伐再造林に努める

問 市有林の施行面積と収支状況は。
答 令和元年度は87ha、収入123万7千円、令和2年度は16・1ha、収入191万6千円、令和3年度は0・4ha、収入6万5千円、令和4年度は9・5ha、収入187万3千円。
問 今後設置が見込まれる県の林業大学の演習林として、市有

林を活用できないか。
答 前向きに取り組んでいく。
問 先人からの贈り物として、学校の机や椅子の製作は考えないか。
答 関係者と調整できれば、モデル的に検討することも可能である。

お知らせ版やホームページで周知する。

「総務課から」
【自衛官等募集事務に係る募集対象者情報の除外申請について】
市町村の法定受託事務である自衛官などの募集事務に関し、本市でも法令に基づき、毎年募集対象者の情報の提供を行っています。つきましては、対象者のうち、情報提供を希望されない方は、申請に基づき提供される情報から除外しますので市ホームページを参照の上申請ください。
除外申請の対象者 日置市に住民登録のある方(日本国籍を有する方)のうち、令和5年度中に18歳または22歳になる方
①18歳(平成17年4月2日から平成18年4月1日生まれの方)
②22歳(平成13年4月2日から平成14年4月1日生まれの方)
受付期間 6月20日(火)から7月19日(水)まで
申請方法および提出書類 申請方法などの詳しい内容は、市ホームページを参照してください。
【提出先・お問い合わせ先】
本庁総務課広報戦略係 TEL 099-248-9401 (市ホームページ) および各支所地域振興課自治振興係



新緑が美しい向江山(日吉)



是枝 みゆき 議員



動画はコチラ

**伊集院地域にオンデマンド交通の導入を
コミュニケーションバス代
替として導入を検討**

問 伊集院市街地の公共交通について、市民からの要望は。

答 コミュニティバスの延伸や路線変更、乗合タクシー導入の要望等がある。

問 全国でAIオンデマンド交通を開始する自治体が出てきたが、本市の考えは。

答 AIオンデマンド交通の実証運行に向け、公共交通分科会を立ち上げ、協議をしている。

問 市民の要望を聞く機会を持つのか。

答 市民の代表に公共交通会議に参加してもらおう。

また、実証実験を実施する場合、住民参加型のワークショップを開催し、乗降場所の設定について一緒に検討していく。

問 実証運行実施の期間は。

答 最大3年間の実証運行が可能である。

具体的に決定していないが、長期間にわたって検討する必要があると考える。

**村落共同型墓地の現状はどうか
継続の難しい墓地が増える傾向**

問 本市全体の改葬件数はどうか。

答 令和2年度203件、3年度164件、4年度234件。

問 墓が全てなく

なった場合、土地の管理者は誰か。

答 土地所有者で管理をもらうが、所有者不明の土地は、実態等を確認した上で、認可地縁団体である自治会で、登録することも可能である。

問 組合の管理が厳しくなった墓地は、今後どのように対応していくか。

答 全体として方向性を示すのは難しいが、個別事案ごとに相談があれば、協力していきたい。



AIがマッチングする乗合タクシー (秋田県大館市)



佐多 申至 議員



動画はコチラ

**相談窓口に簡易スクリーニングの設置を
認知症施策のツールとして参考にする**

問 認知症の早期発見・早期治療その実情と、また対策への取り組みの成果は。

答 認知症サポーター養成講座や周知活動を通しての啓発、認知症初期集中支援チームを設置して支援を行っている。

令和4年度の相談は延べ417件、認知症初期集中支援チームは延べ15人を対象に支援を実施した。支援チームでは、認知症の疑いのある人や医療・介護サー

ビスを利用していない人、早期支援を必要とする人を対象に、認知症サポーターや複数の専門職が一定期間、支援の方向性の検討や訪問による支援を行っている。

成果としては早期診断や治療、サービスの利用など家族等の理解が進み、認知症の人や家族の負担と不安の軽減につながっている。

認知症の予防対策では、予防教室脳ハツラツ倶楽部事業を展開しており、評価分析では、やる気・体力、認知機能が維持、または向上しているという結果が出ている。

問 窓口で寄り添う取り組みとして、気軽に認知の検査ができるタッチパネル式

の簡易スクリーニングを設置しないか。

答 認知症施策のツールのひとつとして参考にする。

**学校でサポーターの講座を活用しないか
講座の有効活用を学校でも紹介していく**

問 認知症サポーターの役割は、認知症に対する良き理解者だと考える。

学校教育の中で、サポーター養成講座等を活用しないか。

答 その養成講座が活用できることを学校でも紹介していく。



認知症サポーター養成講座の様子



池満 渉 議員



動画はコチラ

**パートナーシップ宣誓制度の導入趣旨は
人権が尊重される社会を目指す**

問 制度導入により「本市にもたらされる効果」を、どのように考えるか。

答 性的少数者の生きづらさや不安が少しでも解消される。

問 いつ頃を目途に導入する予定か。

答 今年の10月開始を目標に進める。

問 制度について、教育委員会との協議はどうか。

また、学校現場での対応準備はできているか。

答 現在、導入につ



誰もがそのままに

いての協議はなされていない。

人権教育を全ての基盤として小・中学校の段階で個性を認めて、自他を尊重しあえる子どもの育成に努める。

問 日置市行政に関わることで、当事者が、不自由と訴えることは何か。

答 現時点で検討中の事業としては、市営住宅の入居資格についてと、罹災証明

書の発行についてである。

問 住宅の入居資格は「制度導入」でなく、住宅条例の改正でも可能では。

答 入居者の資格を改定する場合には、議会に「条例改正」を提案する。

問 申請の段階で「真に悩む人」と、そうでない人の見極めをどうするか。

答 慎重に対応した



坂口 洋之 議員



動画はコチラ

**中学校部活動の地域移行への課題は
指導人材確保と学校との連携**

問 各中学校等の部活動加入率の状況は。

答 東市来中73%、伊集院中70%、伊集院北中80%、土橋中50%、日王学園50%、吹上中50%である。

問 少子化の中での部活動の課題は何か。

答 少子化での運営と指導人材の確保が課題である。

問 部活動あり方検討委員会からの意見・提言はどうか。

答 生徒・保護者・教職員へのアンケートの結果から指導者

の確保、運営のあり方等の意見があった。

問 検討委員を、各中学校へ派遣し部活動の実状を見ていただくべきではないか。

答 同感であり、ご意見をいただきながら検討したい。

問 外部指導者の報酬、研修の充実をはかるべきではないか。

答 モデル自治体の薩摩川内市を参考に今後、検討したい。

問 検討委員の薩摩川内市への派遣を。

答 委員に意見をお聞きし検討したい。

問 週1・2日のゆるい部活動の設置が検討できないか。

答 内容や実施方法は個々の学校が決めるものである。

始業式、入学式を別の日に開催を

問 現時点では別の日に開催はしない

答 南さつま市は、始業式・入学式を別の日に開催している。現在、小学校では、午前中に始業式・入学式をされているが、教職員から始業式は大事な式であり、その後の学級活動に時間をかけ余裕をもって対応を望む声がある。

問 同じ日の開催を、見直しできないか。

答 日程や内容などを検証するが、現時点では考えてない。



時代に合わせた新たな部活動の設置を

社会科見学での議場体験



市内の小学生が社会科見学授業の一環で、議場見学を行い、議会の疑似体験を行いました。

鶴丸小学校6年生の皆さん



5月24日、日置市立鶴丸小学校6年生31名が、社会科見学で市議会議場に來られました。事前に連絡いただいた質問事項に基づき、市議会広聴委員会の委員7名と意見交換を行いました。

質問の内容は、議員になった動機や議員の報酬のこと、市議会での採決方法など、多くの質問が出されました。また、翌週には、児童の皆さんが作成された「議会新聞」という形で、市議会に感想が寄せられ、将来、市議会議員になりたいという意見も書かれていました。



議会新聞

議員には二十名いてその中の七名が私たちに参加してくれました。カメラがいろいろあり、それでなま配信をしてるそうです。議員さんが座る椅子を貸してもらい話を聞きました。市長とかが座る椅子にも座らしてもらいました。

カメラとかはコンピューターを使っています。

質問にも答えてくれて出てきた質問がのこらいます。議員の方です。すごく優しくかったです。

感想

社会とかで習わないことを知れて良かった。私たちが三十一名のために来てくださりありがとうございました。

児童から寄せられた感想の一例



中村 清栄 議員



動画はコチラ

増え続ける空き家の現状について
増えているが、利活用も進んでいる

問 平成30年に行われた住宅・土地統計調査で、4300戸の使途不明な空き家が確認されたが、その後の状況はどうか。
答 今年度の10月に調査をし、結果は令和6年度に公表する。

問 空家等対策特別措置法が一部改正されたが、今後どのような影響があるのか。
答 特定空き家になる前の、管理不全の空き家まで、指導勧告措置ができるようになり、幅が広がった。

空き家にならないための対策と活用は、知識を深めてもらい、早期活用に繋げる

問 空き家の、長期化の予防策は何か。
答 使用可能な空き家を、早い段階で活用に近づけるためチラシ等で周知していく。

問 現在の空き家バンクの状況は。
答 令和4年度は、54件の登録があり、36件が成約した。

問 昨年12月にカチタスと包括連携協定を結んだが、効果は。
答 半年で相談は34件あり、買取に繋がったのは6件ある。

問 空き家の解体費補助が今年度予算化されたが、所有者による解体が不可能な、危険性の高い空き家に対するの対応は。
答 解体費用がない所有者への補助は、想定していないため、所有者において解体売却なども含め適正な管理をしてもらうのが原則と考える。



株式会社カチタスとの締結

問 秋田県大仙市では、所有者による解体が困難な場合、自治会で協力し、家財道具の搬出等の労務費を、解体の補助金に組み込んでいるが、本市も取り入れないか。
答 本市では、お試し住宅カメハウスを設置し、利用者と地域をつなぐ空き家活用をしたい。



大雨に備えましょう!



日置市でも、梅雨から台風シーズンにかけて、大雨による土砂災害や河川の氾濫など、甚大な被害が発生しています。

日頃から、日置市が作成しているハザードマップなどで、お住まいの地域の危険箇所や避難場所、避難経路は事前に確認し、大雨などの場合は、崖や川の様子等を見に行かないようにお願いします。

大雨の災害が想定される地域にお住まいの方は、発令された避難情報に従い適切な避難行動をとって下さい。

少しでも危険を感じた場合は、自ら安全な場所へ移動する判断をお願いします。自分の命、大切な家族の命を守る強い意識を持って大雨に備えましょう。

